

山口県大島防災センターだより

山口県大島防災センター 〒742-2301 山口県大島郡周防大島町大字久賀5066-5 TEL0820-79-1133
E-mail : bousai@town.suo-oshima.lg.jp

第46号
平成29年7月

集中豪雨や台風による被害に気を付けましょう。地震と違い、風水害は気象情報などによってある程度発生を予測することはできます。気象情報に注意して、危険が迫る前に早めに避難しましょう。

浸水などから避難する時の注意点

★動きやすい安全な服装で避難

ヘルメットなどで頭を保護し、靴はひもで締められる運動靴にする。裸足・長靴は危険です。

(長靴の中に水が入ってきた時、水の流れて足がすくわれ危険)

★足元に注意

道路が冠水すると足元が見えにくくなり、側溝やマンホールに気付きにくくなります。長い棒などを杖代わりにして歩くと危険を回避できます。



★単独行動はしない

避難する時は2人以上です。流されないようお互いをロープなどでつなぎ安全を確認しながら迅速に避難する。



★水深に注意

歩行可能な水深目安(流れが殆どない場合)は50センチ、水の流れが速い場合は20センチ程度でも危険です。危ないと判断した場合は、高い所で救助を待ちましょう。

★要配慮者への支援

高齢者や傷病者はできるだけ背負い、子供には浮き輪などを着けて安全を確保して避難する。



行政からの避難に関する情報

★ 避難準備・高齢者等避難開始

避難するのに時間がかかる高齢の方・障害のある方・乳幼児等と、その支援者は避難を開始しましょう。
その他の人は、非常持出品の用意等、避難の準備をしましょう。

★ 避難勧告 速やかに避難所へ避難をしましょう。

外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、近くの安全な場所への避難や、自宅内のより安全な場所に避難。

★ 避難指示 (緊急)

まだ避難していない人は、緊急に避難所へ避難しましょう。
外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、近くの安全な場所への避難や、自宅内のより安全な場所に避難。

大雨による土砂災害

土砂災害には、がけ崩れ、地すべり、土石流があります。
大雨によって山やがけの地盤がやわらかくなったり、川の水が急に増水した時は危険です。

「山の斜面に家がある」「近くにがけがある」など、自分の家の周りにはどんな危険があるのか、普段からよく観察しておくことも大切です。
周防大島町の「ハザードマップ」を確認し、地域の危険な場所を示した刊行物なども、日頃から目のつく所に置いておきましょう。
また、以前に土砂災害などがおきた場所や、古くからの言い伝えも知っておくことも良いことです。



もしもに備え地域との交流を大切にしてください

定期的に**防災訓練**に参加しましょう。

今年は**久賀地区で10月29日(日曜日)**に開催されます。

また、地域のサークルやボランティア活動、祭り、運動会などにも積極的に参加し、地域の人達と顔見知りになっておきましょう。

日頃の交流がもしもの時に、命を助け・守ることにつながっていきます。



来館者紹介

5月&6月 見学団体
流田自治会(久賀)
広島市西区己斐民生委員

出前講座

明新児童クラブ(大島)
小松南3自治会(大島)

の方々が来館されました。

町内及び近隣住民の皆さん、近くまでお越しの際は、一度来館してみてください。

平常時(9時~17時)であれば、当センターは自由に入館して、展示物を見て体験することができます。

また、町内の出前講座もしていますので、各自治会の方々、興味のある方お気軽にお問い合わせください。

山口県大島防災センター TEL(0820)79-1133 Fax(0820)72-1166 E-mail : bousai@town.suo-oshima.lg.jp

なお、毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)、年末年始は休館日となっています。

